



なじょしたあ

米沢市社会福祉協議会
生活支援相談員
R4.7.1 発行
Vol.118

スマイル第20弾 開催報告！！令和4年6月16日開催

いちご持ちとあやめまつりに出かけてみませんか？



甘いイチゴを食べ、
ゆっくりとあやめ散策も
でき、皆さんと楽しい時
間を過ごせて大満足な
スマイル第20弾でした
(●´ω`●)



“町のお地藏さん” (健康一口メモ) 専門性を超えて生きる人間の可能性

交通事故が減ってきている今日ではありますが、交通事故を通じて、後遺症をこうむっている人々の苦しみは大きいものがあります。同じ障害でも交通事故が原因となりますと、福祉サービスが使えないという仕組みの欠陥もあって、そのはざまでも苦しい思いをしている人は少なくありません。交通事故による脳挫傷によって、寝たきりを余儀なくされていた女性もそういう人でした。型通りの訪問診療と、訪問リハビリを受けて、一向に改善する兆しがなく、意識も曇ったまま、寝たきりのまま数年留め置かれていました。

そこで、何の専門知識もない人が彼女のケアに協力することになりました。そこから驚くべき変化を遂げることになりました。その人は、彼女の発することばをひたすらに傾聴し、また、本人が自分で行おうとすることをひたすら待ちながら、一人のできるようにすることにこだわらず、二人のできることを増やしていきました。一人のできる行動のレパートリーは一気に増やすことはできませんが、二人のできることを追求することで行動のレパートリーを増やすことができます。そうやっておにぎりも握れるようになりました。脳トレのようなものに依拠することなく、本人がもともと持っていた記憶、知識を取り戻せるように働きかけました。記憶はその人にとって命のようなものです。それを直観的に知っていたのでしょう。記憶はその人の存在証明であり、振り返ることで、気づきや目覚めを引き出せる。心の傷の記憶からも我々は学んでいきます。心の傷を傷のまま終わらせておかない救済が記憶には流れています。

苦しいと思われがちなりリハビリが喜びとなって、共感性、希望、主体的に判断できる自己を取り戻していきました。関係性のリアリティにただ共鳴することができれば専門家を超える知恵が引き出せるのです。

Dr 小林 恒司

頭と心をほぐすなぞなぞ LET'S 脳トレ

今回はクイズを作ることが大好きなクイズ博士の小学3年生ひろと君よりクイズを提供頂きました😊ぜひ、チャレンジしてみてください!!
答えは一番下にあります。



Q1 次の?には、何が入るでしょうか?

10は.....○

50は.....◎

1000は.....□

5は.....?

Q2 行く時は、ふっているのに・・・
帰りには、ふっていないのな～んだ?!



Q4 これは何を表しているでしょうか?

2<0 0=0
2=2 0<5
5<2 5=5

Q3 次の?には、何がはいるでしょうか?

左は.....5

介は.....4

線は.....?



7月・8月のサロン・イベント予定



7月13日(水) カフェ「なじょしたあ」を開催!!

10時～16時まで自由来所のサロンです。まちの電器屋エルムアベさんの場所をお借りして行います。生活支援相談員がお茶とお菓子を準備してお待ちしています!

7月29日(金) サロン「この指と～まれっ!」上杉家御所拝観・染物体験交流会

夏休みのお子さんもぜひご参加ください。申込お待ちしております。

8月3日(水) カフェ「なじょしたあ」を行ないます!!

まちの電器屋エルムアベさんで行う、自由来所のサロンです。

8月16日(水) サロン「この指と～まれっ!」糸かけアート作り交流会を行ないます!!

夏休みのお子さんもぜひご参加ください。申込お待ちしております。

カフェ



「なじょしたあ」

開催報告!! 令和4年6月8日



6月は8名の方がいらしてくれました。
皆さんもぜひ遊びに来てくださいね!!

お問い合わせ先

米沢市すこやかセンター内 米沢市社会福祉協議会

米沢市西大通1丁目5-60(生活支援相談員:井上・堀江)電話・窓口は平日 8:30～17:15 まで

TEL 0238-24-7881 携帯 080-5228-5430 080-5228-5342

FAX 0238-24-7861 e-mail honobono-eshakyo@tiara.ocn.ne.jp